YACかわら版 第48回

5月27日配信

ライブカメラの活用

「YACかわら版　47回」で、水田の田植えの用意を現地での確認と衛星データとで比較することを試みました。
現地に行けない様な場所の様子を、公開されているライブカメラの活用を紹介しましょう。

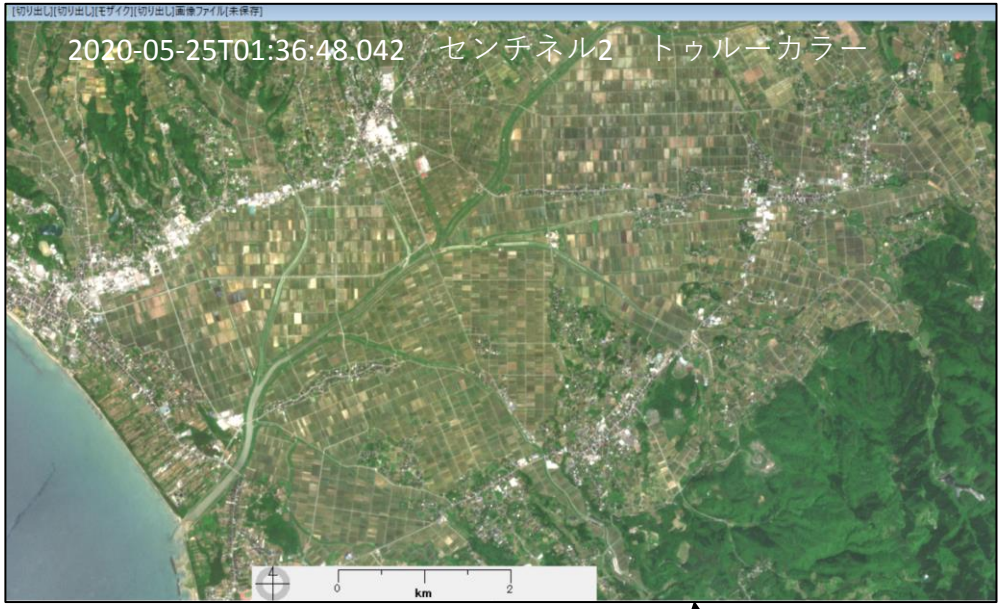
＜前提＞
・確かめたい地域のライブカメラを予め探し、画像を確かめる
・衛星の観測範囲と、観測時刻を確かめる。
　→現地のライブカメラ画像と衛星データを比較することを確かめる

＜心配＞
・当日の天候が観測データに大きく影響します。
　　数日前から天気予報が心配です
　　直前の天候は、アメダスで確かめます

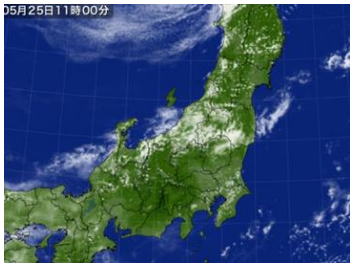
＜観測時間帯ですること＞
・観測時刻が近づいたら、ライブカメラで確認し画面をキャプチャーします
・日本周辺では、ランドサット8やセンチネル2の観測時刻は、概ね9：30～11：00です。

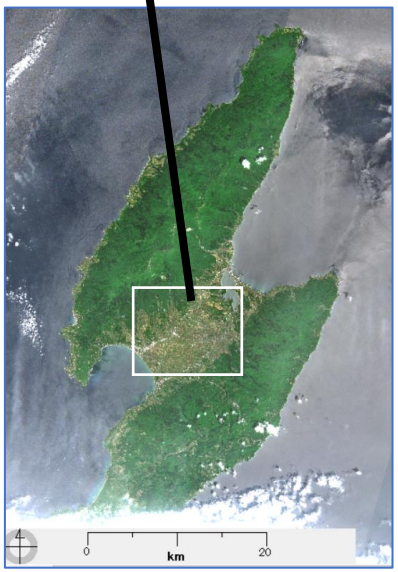
＜観測終了後にすること＞
・ランドサット8は、17：00頃までに、センチネル2は20：00頃までにデータがダウンロードできます。

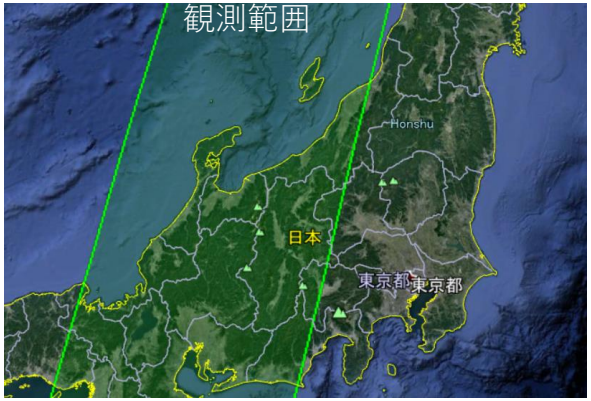
＜観測結果の検討＞
・観測結果を、最初に計画した計画で分析します。
・色合成の方法などいろいろ工夫します。



11:00　ひまわり8







佐渡島八幡ライブカメラは、新潟県佐渡市の八幡に設置されています。
佐渡市役所によるライブ映像配信。

この素晴らしい佐渡島のライブ映像は、偶然に見つかったものです。
　5月25日10時36分頃センチネル2は新潟地方を観測する計画でした。新潟県地方は田植えまっただ中のはずです。
天気予報も魚沼から長岡地方までは、観測時刻頃は曇りの予報でしたが新潟市周辺は当初は地上が確認できそうでした。広い水田の田植え前後の様子をみたいと用意していました。
　ライブカメラは、「ライブカメラDB」を活用しました。

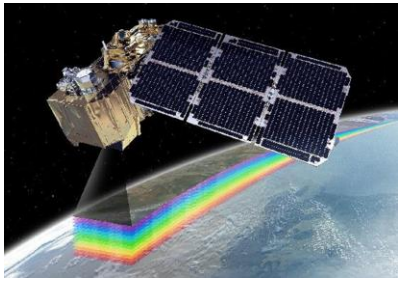
https://livecam.asia/

　観測時刻前後のどの画像も天候が悪そうで、青空がみえません。
「今回はだめだな」とあきらめましたが、今次の観測に備えて、新潟県内の広く水田の広がる場所を確認しておこうと、昼食後作業を開始しました。
その中で佐渡島のライブカメラを見つけました。
　この画像だと、10時36分頃の観測結果に期待できそうでした。

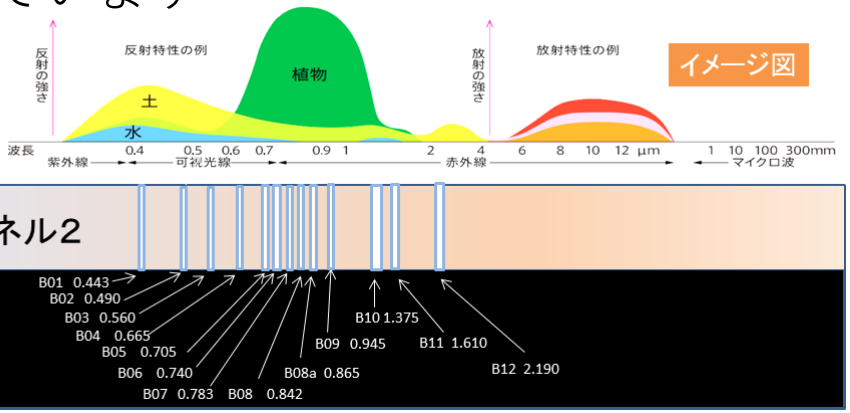
https://livecam.asia/niigata/sado/sadoshima-yahata.html

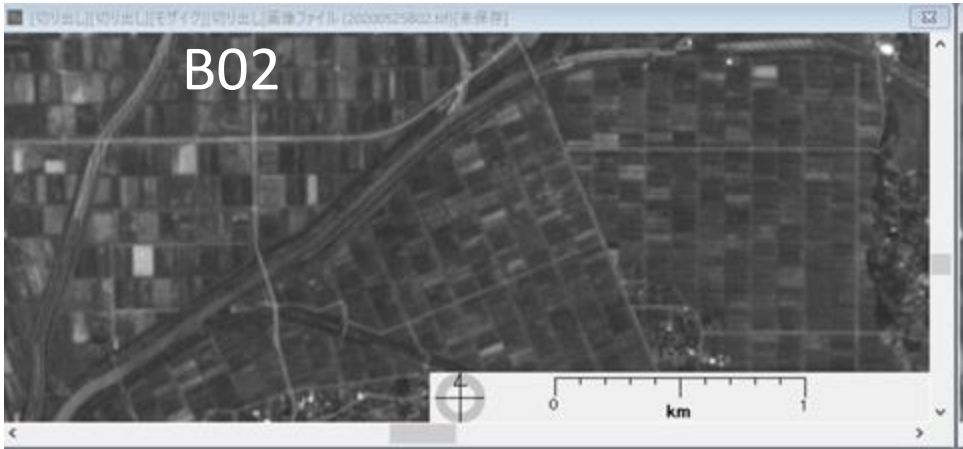
　観測結果「センチネル2ID 25711-1」の結果は素晴らしいものでした。

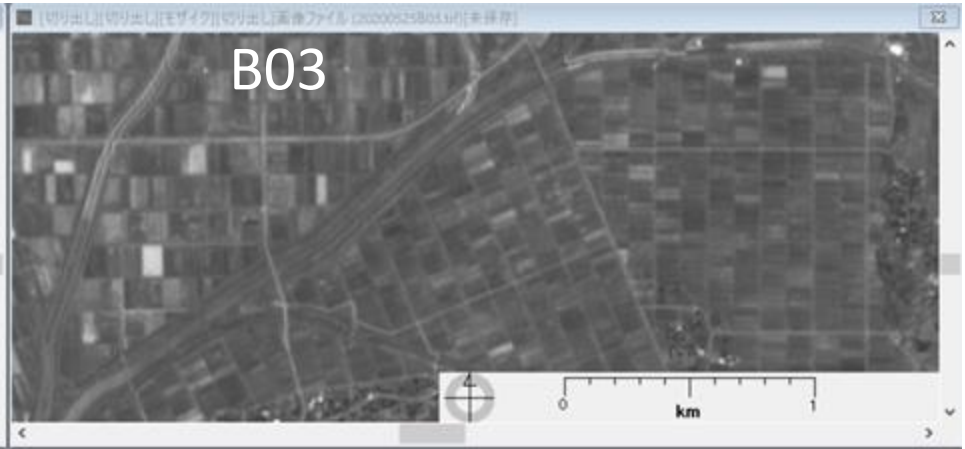
センチネル2は13の波長（バンド）に分光しています

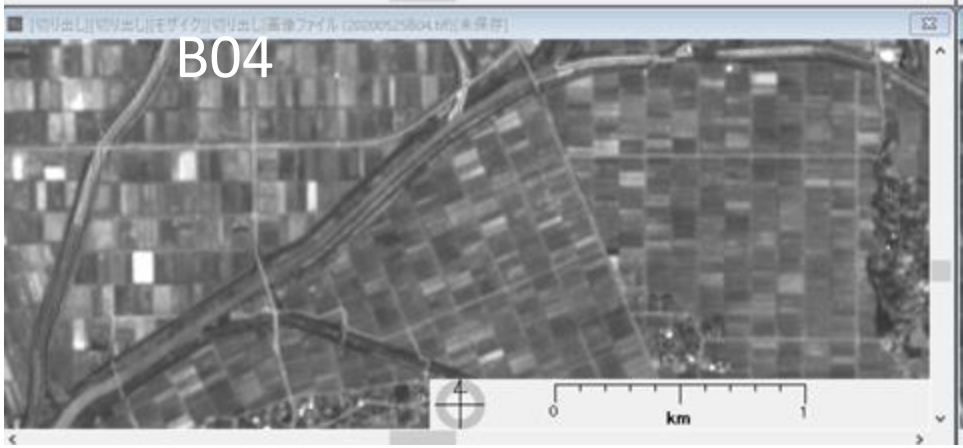


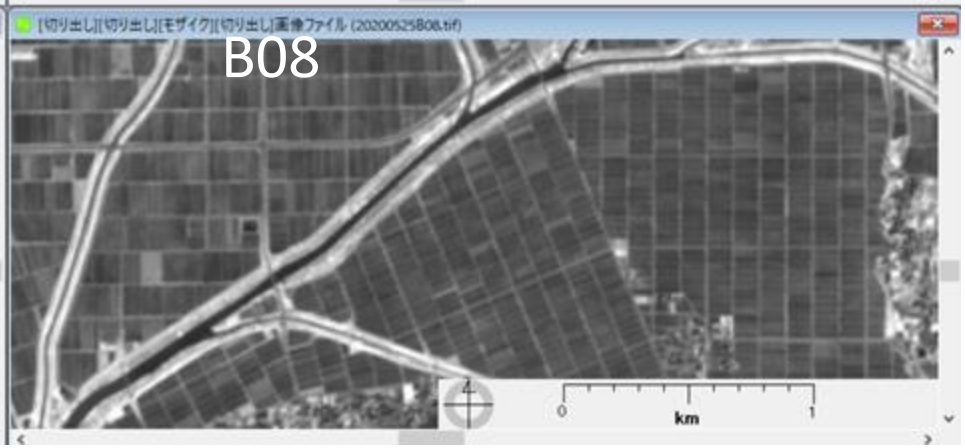
同じ場所を同じ時に観測しても、バンドによって画像の写り具合が異なります。
右図のように分光しています。









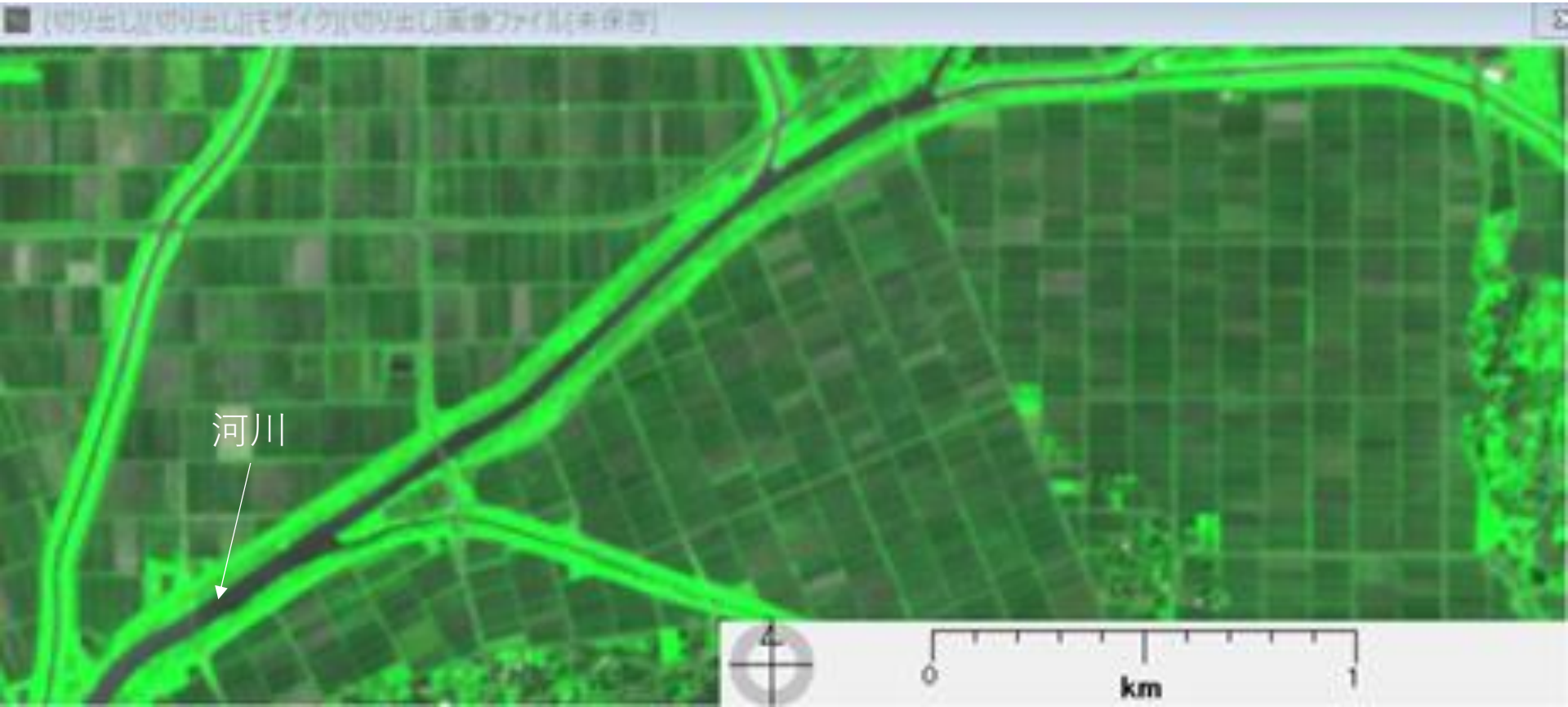


トゥルーカラー

トフォルスカラー

ナチュラルカラー

稲でない作物の植えてある場所。田植えの済んでいるところ、田植えの準備をしているところと多様である。

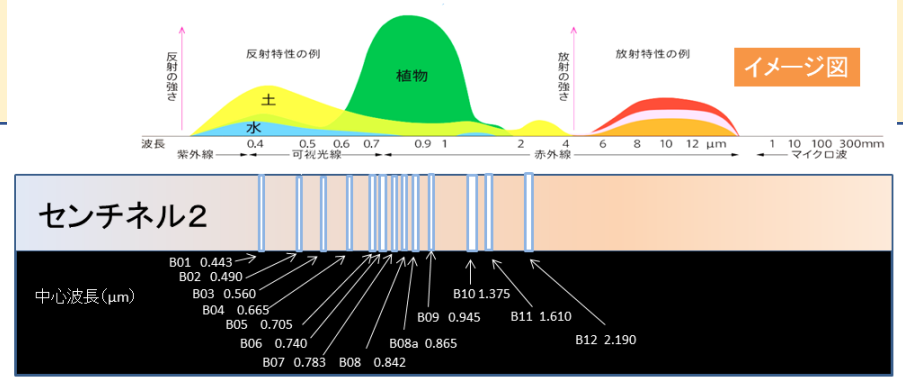


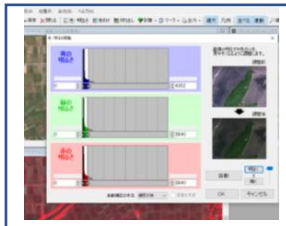
EISEIにチャレンジ

YACかわら版48データ

20200525B02.tif
20200525B03.tif
20200525B04.tif
20200525B08.tif

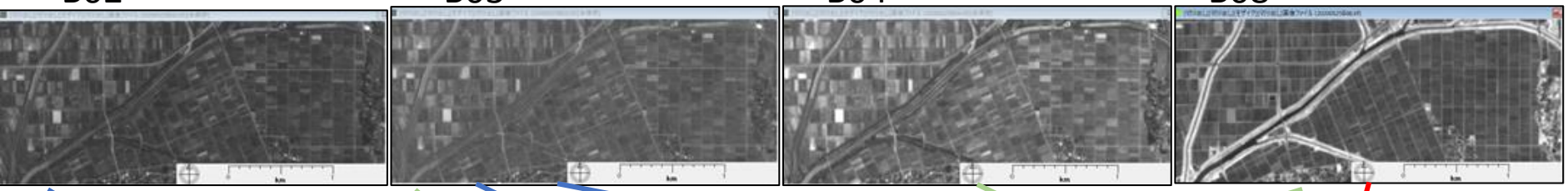
ダウンロード先URL
http://www.yac-j.com/hq/info/yackawaraban48data.html

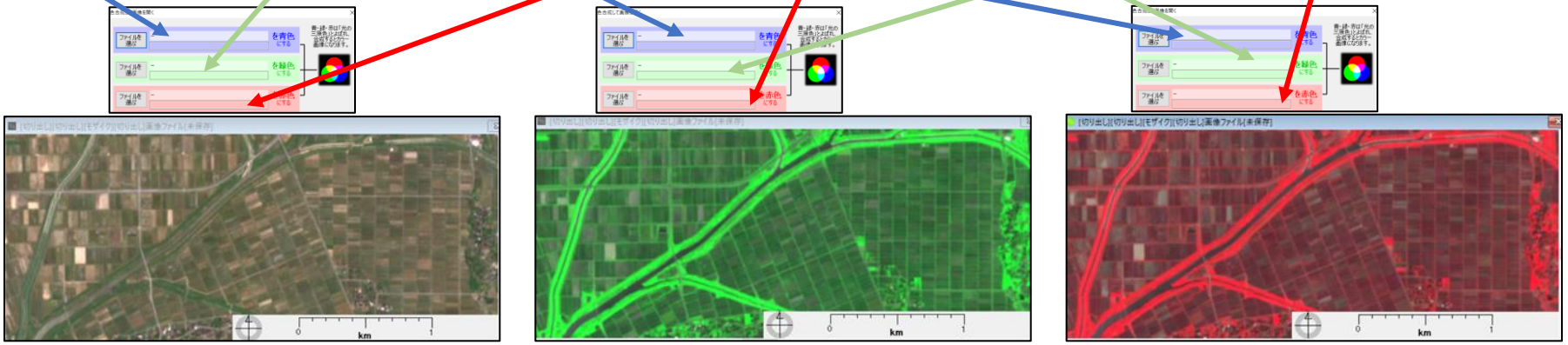




「色、明るさ」は自動でなく手動にもチャレンジしよう

B02 B03 B04 B08





トゥルーカラー　ナチュラルカラー　フォルスカラー